

二つの祖国



ミランダ・リン・ブラジル

出身 アメリカ・ベルギー

職業等 外国語指導助手

在日期間 1年10ヶ月

皆さん、こんにちは。よろしくお願いします。

「どこから来ましたか？」と聞かれるたびに、いつも私の気持ちは少し複雑です。アメリカのパスポートがありますから、私はアメリカ人です。でも、私は5年間しかアメリカに住んでいませんでした。

今、24歳です。残りの19年間はどこに住んでいたのでしょうか。約2年間は日本、17年間はベルギーです。アメリカで生まれましたが、1歳のときに、私の家族は父の仕事でベルギーに引越しました。ベルギーで幼稚園から高校まで過ごしました。そしてベルギー人になりました。ベルギーの市民権をもらいました。今、アメリカの市民権とベルギーの市民権と2つあります。

では、私は何人でしょうか。難しいですね。アメリカの友達は、私のことをアメリカ人だと思っています。ベルギーの友達は、私のことをベルギー人だと思っています。でも、私は両方の国の文化の影響を受けて育ったアメリカ人でもありベルギー人でもあります。2つの文化が混ざり合って私の考え方や行動パターンをつくっています。ですから、私の文化は、アメリカとベルギーの文化がミックスされた第三の文化といってもよいかもしれません。

第三の文化で生活すると、私にとっても周りの人にとっても戸惑うことが起きます。例えば、私にとっては、英語もオランダ語もどちらも母国語です。子どもころから家では家族と英語で話しますが、それ以外の場所、学校や教会ではいつもオランダ語で話します。英語の発音はアメリカ人の発音です。そして、オランダ語の発音はベルギー人の発音です。

ほかにもあります。例えば、ものの考え方、政治に関する意見、ユーモアのセンス、祖国に対する誇りなどです。

もう一つ難しい質問は、「アメリカとベルギーとどちらが好きですか？」というものです。それは「お父さんとお母さんとどちらが好きですか？」と聞かれるのと同じです。辛い質問です。どちらとは言えません。片方を選ぶともう片方を裏切るような気持ちになるからです。

でも、この質問になら答えられます。「アメリカとベルギーと、どんなところが好きですか？嫌いですか？」

2つの文化の中で私は育ったので、大変なこともありました。よいこともたくさんありました。例えば、英語とオランダ語を完全に身につけることができました。学校ではフランス語とドイツ語も勉強しました。そして、外国語を勉強することも、外国旅行をすることも、構えずに自然にできるようになりました。

外国旅行をしていろいろな経験をしました。旅先で会った人たちからいろいろなことを教えてもらいました。違う文化の国の人たちともお互いに理解し、助け合うことができるようになりました。

今、日本に住んでいますから、日本の文化は私にとってもう一つの文化になります。日本語や日本の文化を勉強できて幸せです。これから何年日本に住むかわかりませんが、日本の文化と日本語を勉強し続けたいと思います。

ありがとうございました。